

「共生社会を目指して」～IoTを活用した聴覚障がい者との行政相談～（愛媛県新居浜市）

取組概要

愛媛県新居浜市では、聴覚障がい者がIoTを活用することで行政サービスに関する相談を手軽にできるようになりました。市内各支所に設置したタブレットや個人のインターネット機器（スマートフォンなど）を使って市に設置したパソコンを通して地域福祉課に配置されている手話通訳者と手話による会話をを行い行政サービスに関する相談を行うものです。

人口 120,915人 (H30.1.1現在)

担当 地域福祉課

取組の効果

これまで窓口へ足を運んでいた行政サービスに関する相談等が、インターネット環境が整っているところであればどこからでもできるようになりました。また、行政手続きに必要なものも事前に確認できるため何度も足を運ばなくてもよくなりました。



開始式の様子（平成30年5月1日）

創意・工夫した点

WebRTCを活用することでブラウザ機能だけで通信することができ、セキュリティが確保されています。

他団体へのアドバイス

利用したい聴覚障がい者から申請があればIDパスワードを付与し、簡単に利用できます。



利用者と手話通訳者の手話による行政相談（市役所⇄スマートフォン）